

入院診療計画書

病棟：E-3

平成 年 月 日

様

診断名 経陰分娩 ver.6.2

特別な栄養管理の必要性：有・無

主治医：

担当助産師：

患者様サイン欄：

ご家族サイン欄：

(続柄：)

	入院(分娩前)	分娩室	分娩後	分娩後1日目	分娩後2日目	分娩後3日目	分娩後4日目以降～退院
安静度 リハビリ 退院	・病棟内を自由に歩くことが 出来ます。 破水された 場合は病室で安静にして いただきます。	・分娩台で経過を見ます。	・経過良好であれば、分娩後2時間で病室に戻ります。 ・帰宅後6時間はベッド上安静です。 ・その後、助産師が付き添って歩行します。 歩行が安全であれば、病院内を自由に歩くことが出来ます。		・病棟内を自由に歩くことが できます。		
食事	・妊産婦食が摂れます。	・少量であれば、飲んだり 食べたりしてもかまいません。	・病室に戻られてから、 飲食していただきます。	・妊産婦食が摂れます。			
注射・薬剤	・状態により内服薬もしくは 点滴があります。 ・入院前から飲んでいた薬が ある方は、内容を確認しまし てお渡してください	・点滴を行います。 ・入院前から飲んでいた薬は 医師の指示に従って ください。	・分娩経過に問題がなければ、 点滴を終了し針を抜きます。 ・帰宅後から、抗生剤を飲んで いただきます。(4日分)				
検査	・分娩監視装置を装着します。 ・必要に応じて血液検査を 行います。 ・体温、血圧、脈拍を測ります。				・7時に血圧を測ります。 ・尿検査があります(前日に 尿コップをわたします)。朝 食前に血液が入らない ように採ってください。	・採血の検査があります。 貧血がある場合は 薬が出ます。 	・退院日の朝に体温、血圧、 脈拍、体重を測ります。
処置	・必要に応じて内診があります。			・処置室にて傷の消毒をします。 異常がなければ、シャワー の許可が出ます。 			・必要に応じて、エコー診、 抜糸を行います。 ・退院診察があります。退院日 の退院時間を決めておいて ください。(11時から15時) 送迎が必要な場合は 申し出てください。
清潔 (シャワー 入浴など)	・シャワー浴ができます。 ・破水している時は蒸しタオル で体を拭きます		・帰宅前に蒸しタオルで体を 拭きます。	・シャワー浴ができます。			
排泄	・歩いてトイレに行くことが できます。	・尿を出すための管を入れて、 排尿する場合があります。	・帰宅後6時間経ちましたら、 車イス又は歩いてトイレに 行くことができます。	・状態により車イス又は歩いて トイレに行くことができます。 ・消毒綿での排泄後の消毒は、 感染を防ぐために行います。 赤い悪露がなくなるまで 続けてください。		・歩いてトイレに行くことが できます。	
指導計画			・助産師が薬の内容について 説明します。 ・助産師が消毒の方法を 説明します。 ・助産師が産後のスケジュール、 諸注意を説明します。	・月曜・木曜日 13:30より沐浴指導(集団)があります(初産婦、希望者対象) ・火曜・金曜日 13:15より調乳指導があります(初産婦、希望者対象) ・直接母乳が始まりますので、 助産師が授乳について 説明します。 ・母乳同室が始まります。		・16時から退院指導が あります。 (初産婦、希望者対象)	・個別で沐浴指導を行います。 (初産婦、希望者対象)
赤ちゃんに ついて			・毎日午前中に体重測定をして、お風呂に入ります。 ・1日目にケイツーシロップを飲みます。 ・入院中、小児科医師の診察があります。 ・入院中、聴力の検査があります。				・先天性代謝異常の検査をします。 ・ケイツーシロップを飲みます。
授乳・乳房ケア				・乳房マッサージの説明が あります。		・母乳の搾り方の説明が あります。	
患者様及び ご家族への説明	・助産師が入院後の生活、 必要物品、検査、分娩全般 についての説明をします。 ・安全に出産を迎えられる ように準備をしています。	・立会い分娩を希望の方 には、分娩室への 入室前に説明が あります。	・面会時間：13:00～20:00です。 ・面会の方はナースステーションまでお越し下さい。授乳室使用中はお待ちいただくことがあります。 				

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがって変更することがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。

注3) 指導時間は都合により前後することがありますのでご了承下さい。

板橋中央総合病院